



## 夢に向かって進んでいく

校長 矢崎 真理

10月中旬からようやく天候も落ち着きを見せ、それとともに秋が一気に深まり、急に寒くなりました。それでも、明日の運動会に向けて、今年度できる形としての取組を、各学年、低・中・高ブロックによって練習を重ねてきました。今年度は、3年ぶりに全校児童が一緒に行う運動会の形式で、感染症対策に気を配りながら、参観も現状のコロナの状況を見て、昨年度より1名増やして保護者2名ということで、実施することになりました。学校運営協議会の委員の方には、学校評価の面で、参観をお願いしました。

全校で一同に実施できるよさを実感しながら、当日が進行していくことと思います。

学校の顔である6年生が活躍し、その姿を下級生が見ています。見られることでリーダー性を発揮してくれることでしょうし、またそれが年下の学年の子どもたちに受け継がれ、伝統として繋がっていくことと思います。それが一同に実施できるよさだと思えます。予行練習で応援団のがんばりを見て、涙が出ました。

それぞれの学年の取組により子どもたち一人ひとりに成長が表れてきているので、それを発表できる場として、よき一日となってほしいと願っています。保護者の皆様もお子さんのがんばりを褒めてください。

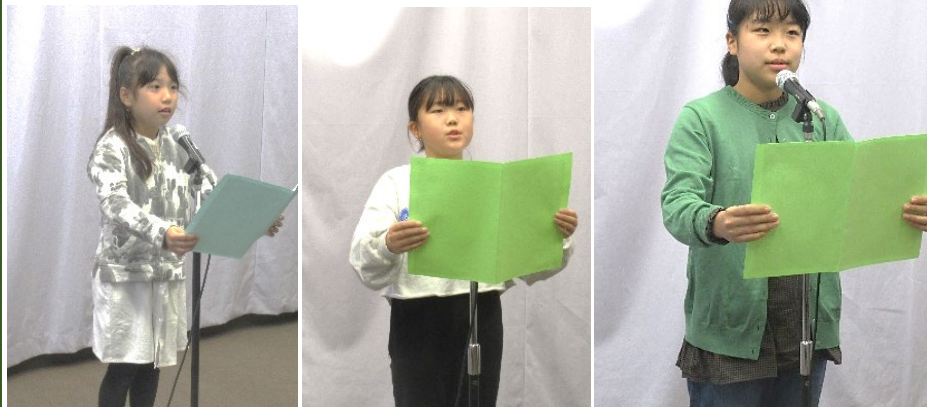
本校が、コロナ禍にあっても地道に続けてきた「体力作りタイム」の取組などが、神奈川県体力向上推進校として認められ、協賛の宝くじ協会から、一輪車10台の寄贈を受けました。今まで使っていた物の中には古くなってしまったものもあるので、とてもありがたいことです。短縄跳び、長縄跳び、リズムジャンプなどの活動が、コツコツと行われてきたことに対するプレゼントです。職員室前のコンクリートのところや、新校舎の入り口近く、鉄棒の辺りなどを使って、一輪車に親しみ、上手に乗れる子も増えてきました。外遊びを楽しみにして中休みや昼休みに校庭に飛び出してくる子どもたちは、工夫して遊んでいます。これからも自分の体と向き合い、健康作り、体力作りをめざせる子どもになってほしいです。

うれしいお知らせです。同じ中学校ブロックの寺尾小学校を卒業され、現在、阪神タイガースでプロ野球選手として活躍されている（今年度も大活躍されました。）青柳 晃洋 選手から、昨年度末、鶴見区の子どもたちを対象としたご寄付があり、生まれ育った地元・横浜市鶴見区の市立小学校、市立保育園に通う子どもたちに向けて、勝利数に応じた金額分となる「本（絵本）」をいただきました。図書選定は各学校に任せ、「青柳選手コーナー」を計画して、図書部の先生、学校司書が協力して設置しました。今年度も、プロ野球のファイナルステージを迎えた今、同じようにご寄付いただけるご連絡をくださったそうです。ありがたいお申し出に、「青柳選手コーナー」をますます充実させたいと思っております。生まれ育った地元を大切にしてくださいることを、とても尊い行いと感じています。地元への愛が、各学校・保育園に降り注がれることに、心から感謝したいと思います。その青柳選手が、学校訪問ということで岸谷小学校においでくださるかもしれません。もしも実現したら、夢に向かってこれから進む子どもたちに、とても素敵な刺激となることでしょう。実現しなくても、地元の先輩ということで今後の活躍を応援してくださるといいですね。

もう一つうれしいこと。先月号でお伝えした6年生の国語と総合学習の教科横断の取組の一環で、地域貢献のプロジェクトが昨日のタウンニュースに掲載されました。併せて11月23日の「生麦de事件だ祭り」にも参加する予定です。10月に、オリツルサイダーの会社とコラボして、レモンの木を植樹しました。完全に実ができるまでには6年かかるそうですが、今の1年生が6年生になるまで続けて育てて、最終はレモネードを作れるようになってマルシェなどで販売できたら！という夢をもっています。一人ひとりが何か夢をもってそれに向かって進める力を学校生活で育ててくれることを願っています。



## 終業式・始業式



前期終業式で、2年生の三好美羽さん、4年生の鈴木朱莉さん、6年生の穴澤稀乃さんの3名の代表児童が、前期をふりかえり、それぞれ、自分が頑張ったことや苦手なことを克服したこと、後期に向けた目標などを述べました。6年生代表の穴澤さんからは、最高学年とはどのような姿であるべきか、また、卒業までの時間をどのように有意義に過ごしていくべきかなどを、しっかりと話しました。校長先生からは、校外学習や宿泊体験学習を無事終えることができたことや、後期に向けた目標に向かって頑張ってくださいという講話がありました。

## 6年 SDGs17 の目標に向けて



### 「かがかく岸谷・生麦活性化プロジェクト」

6年生は、5月から「SDGs17の目標」に向けた取組を進めています。9月からは校内から地域へ活動を広げ、商店街のお店の情報発信、集会所の再生、地域清掃等、地域の問題解決に取り組んでいます。6年生みんなの力を地域のために大いに役立て、持続可能な岸谷の町にして欲しいと思います。また、活動を通して、将来、社会を支えるために必要な力を身に付けてほしいと思います。

## 運動会 リレー・応援団練習



### 運動会の醍醐味！リレー・応援団

今年度は、3年ぶりに全校児童が一堂に会す運動会が開催されます。応援団やリレーに出場する児童は、毎日一生懸命練習に励んできました。リレーの練習では、フェアな競技になるように、ルールをしっかりと確認しながら、練習をし、応援団は、全校児童の心をひとつにするために、太鼓のタイミングや掛け声がうまく合うように何度も練習を重ねています。

運動会本番を是非楽しみに！！

## 各学年の様子



### 【1年】ちからいっぱい徒競走

1年生は、今年が小学校に入って初めての運動会。自分たちの頑張っている姿をお家の人に見てもらうために、一生懸命練習しています。自分のコースをまっすぐ、最後まで全力で走ることができるように子どもたちは力いっぱい走っています。ぜひ本番でも子どもたちの力いっぱい頑張る姿を見て、応援してください。



### 【2年】元気いっぱい全カダンス

1年生と一緒に毎回楽しく元気に練習に取り組んできました。1年生の手本となることを目標にがんばってきました。近くの1年生に声をかけるなど、カッコいい姿もたくさん見られます。最後の決めポーズも「こんなポーズにしよう！」とグループの話し合いもリードしていました。どんな決めポーズになるか、楽しみにしててください。



### 【3年】なわとびダンスに挑戦だ！

最初はなわとびをとぶだけでも苦戦していた3年生。なわの回し方から一緒に確認しました。自分が難しく感じることでくじけず、仲間のいい姿をまねたり、応援したりしながら、前向きに練習を続けてきました。音楽に合わせながら、さまざまな縄跳びの技に挑戦する三年生をご覧ください。



### 【4年】

2年連続で縄跳びを使っての演技に挑戦します。体育の時間だけでなく、休み時間にも自主的に練習を重ねるなどして意欲的に取り組んできました。3年生との合同練習では、お兄さん・お姉さんとして3年生にやさしく接していました。演技の見どころは、3・4年生が力を合わせて行う技です。キレのいいダンスにも注目してみてください。



### 【5年】

ずっと「格好いいな」とあこがれ続けていたソーラン節を演技します。「心をついに ニシン漁のカブよさを全力で 表現しよう」という学年の目標を決めて、一生懸命練習をしています。構えや櫓を漕ぐ動きの低さや、腕を高く掲げる「どっこいしょ」など精一杯、漁師の姿を表現する子どもたちの姿を楽しみにしてください。



### 【6年】心をついに！「御神楽×ソーラン」

運動会前の学年集会で、「来年の5、6年生の手本になるよう、見ている人や自分達の心に残る」ように、「思い残すことなく全力で」演技に取り組みたい、という思いを共有した6年生。今年度は岸谷伝統のソーラン節に加え、「御神楽」にも挑戦します。扇子をダイナミックに回して軽やかなステップで舞う御神楽と、力強く一体感のあるソーラン節をお見せできるよう、全力で踊ります！



### 【5組】

1組、2組の仲間と一緒に団体演技、徒競走の練習を行ってきました。振り付けや隊形移動を覚えたり、自分のレーンを真っ直ぐ最後まで走り抜けたりと、できるだけ「自分でできる」ことを目標に頑張ってきました。本番では、自分のもっている精一杯の力でこれまで練習してきたことを発揮できるように頑張ります。

## 学校カウンセラー 教育相談のご案内



学校カウンセラーの加藤先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当宮佐までご連絡ください。

11月 1日（火）  
11月 9日（水）  
11月14日（月）  
11月30日（水）



いずれも 8：45～17：00 までです。